

- 八郎潟町では、森林の管理について課題となっている。
- このため、森林経営管理制度の推進により、適正に管理する森林面積の増加を推進している。

□ 事業内容

森林経営管理計画現況調査事業

- ・ 森林の現況調査や森林経営管理法に基づく森林所有者への意向調査、経営管理権集積計画に係る森林所有者への同意取得、境界の明確化を民間事業者に委託。令和５年度は、真坂地区の意向調査を実施。

【事業費】 1千円（うち譲与税0千円）
（譲与税は、令和６年度以降の支出に備え基金へ積立）

【実績】 3.7ha, 7人の方へ意向調査を実施。
R5.9町の意向調査の実施方針を策定。
令和４年度調査の結果を基に、１１人の方から本町へ管理権を委託（2.44ha）令和５年４月１日時点

□ 取組の背景

- ・ 高齢化や相続等が複雑化しており、適正な管理を行うことのできない森林の増加
- ・ 近年多発している豪雨災害等に備えるために管理権を集約し災害に強い森づくりを推進したい



（高岳山）

□ 工夫・留意した点

- ・ 所有者との連絡調整を速やかに行う
- ・ 年次計画で対象エリアを拡充していく
- ・ 災害対策となるエリアから優先的に取り組む
- ・ エリアだけでなく、属人でも調査を実施するように検討

□ 取組の効果

- ・ 令和４年度調査の結果、申し出があった面積の８０％について令和５年４月１日付で経営管理計画を策定
- ・ 管理に悩んでいた森林所有者の負担軽減につながった

◇ 基礎データ

①令和５年度譲与額：1,492千円	②私有林人工林面積（※１）：244ha	
③林野率（※１）：17.9%	④人口（※２）：5,583人	⑤林業就業者数（※２）：１３人

※１：「2020農林業センサス」より、※２：「R2国勢調査」より